

MRI 検査の禁忌・注意事項

安心・安全な MRI 検査を行うため、MRI 検査室内には**医療機器や金属類等の磁性体の持込みが厳禁**です。吸着や火傷(熱傷)事故が起こります。

検査入直前までに下記を参考に確認と、あらかじめ金属類の取外しのご協力よろしくお願い致します。

不明な点がありましたら放射線スタッフへお尋ね下さい。

〈取外しのできる金属類・化粧品等〉

金属製または磁気に敏感な物品・素材が分からない商品は製造元に問い合わせ下さい。



※ 吸湿発熱繊維素材(ヒートテック等)の保温用下着は高熱となり火傷の恐れがあります。

〈取外しのできない金属類〉



手術により体内に取外しのできない金属を含む医療機器等を植込み又は留置されている患者様は、MRI 検査を実施できない場合がございます。

検査に際しては、医療機器の添付文書内に示されています下記の MR 適合性分別マークの種類を必ずご確認ください。

		
MR safe	MR conditional	MR unsafe
MRI 検査を安全に受けることができます。	MRI 検査を特定の使用条件下で受けることができます。	MRI 検査を受けることはできません。
当院の検査は、 <u>MR safe</u> のみ対応しています。	条件付き MRI 対応心臓植込み型デバイスはここに属します。	

禁忌(検査不可) 体内での移動、破損、動作不良、火傷等が起こる恐れがあります

体内電子電機部品	体内金属
<ul style="list-style-type: none"> ・植込み型ペースメーカー・リード・ケーブル ・植込み型除細動器 ・神経刺激器 (SCS・DBS) ・人工内耳 ・体内埋込み型注入ポンプ 	<ul style="list-style-type: none"> ・脳動脈瘤クリップ (チタン製除く) ・眼や脳など体内に迷入した金属片 ・美容整形術で埋め込まれた金属金糸 ・ティッシュエキスパンダー(乳房再建時) ・義眼・義肢・(脱着不能な)義歯 ・(添付上安全が確認できない)医療デバイス ・スワンガンツカテーテル ・(1か月以内に装着した)大動脈フィルタ ・尿道カテーテルの DIB キャップ
補聴器 <u>金属を含む貼付薬(ニトロダーム・ニコネチルなど)</u>	

安全な金属(検査可) 添付文書等上安全の確認が必要

部品・材料	備考
チタン製 脳動脈瘤用クリップ	MRI 対応製品の素材か確認が必要
加圧変式シャントバルブ	脳外科 Dr 確認が必要
管腔内ステント(冠動脈、大動脈、大腿、下腿、腓管、胆管等)	挿れた時期の確認
血管内コイル・ステントフィルター、ポート、AVP	現在は留置直後からMRI撮像可能製品が多い
インプラント(耳、口)	取外して検査可
金歯・銀歯・ブリッジ	問題なし
心臓人工弁	問題なし
弁輪形成術リング	問題なし
整形外科的金属(スクリュー・プレート等)	挿れた時期の確認
胸骨ワイヤー	問題なし
外科用クリップ	MRI 対応製品の素材か確認が必要
頸動脈クランプ	しっかり固定されていれば検査可 CASは可
止血クリップ	しっかり固定されていれば検査可
皮膚縫合用金属(ステイプル等)	しっかり固定されていれば検査可
穿刺針	しっかり固定されていれば検査可
子宮内避妊具(リング)	問題なし
陰茎インプラント	不快感を伴うことがある
人工肛門(ストーマ)	接続部が金属のものは取外せば検査可
入れ墨・タトゥー	熱傷や変色の恐れあり、承諾された場合のみ可
胎児撮像が必要な妊婦	承諾された場合のみ検査可
閉所恐怖症・てんかん発作・発汗障害既往	程度によっては中止することもある